

JOVS

取扱説明書

本製品を使用する前に、スキンケア用品を肌に塗らないでください。取扱説明書をよく読み、正しい手順でご使用ください。取扱説明書は以降の閲覧に備え、大切に保管してください。製品の使用に際しご不明な点がございましたら、お客様窓口までお問い合わせください。

 **危険**:誤操作により死亡や重傷を負うおそれのある内容です。

 **警告**:誤操作により危険な事故やトラブルを引き起こす可能性のある内容です。

 **注意**:誤操作により軽症を負うことや財産の損害が発生する可能性のある内容です。

⊗ 危険

- 製品が破損した場合は使用を停止し、内部の部品には触れないでください。感電の恐れがあります。
- 製品に関連性のない物体を挿入したり、適切ではない保管場所に放置しないでください。
- 本製品を目の周りで使用しないでください。通常の使用範囲においてはゴーグル装着により問題なくご使用いただけますが、目の周りでの使用は眼球によるメラニン吸収を完全に阻止できない可能性があります。使用前に必ずゴーグルを装着してください。照射は眼球に直接影響を及ぼすものではありませんが、高頻度のフラッシュ光線は視力に影響を及ぼす可能性があります。
- 背中部分のケアを行う際は、安全確保の為、ご自身ではなく他の人に照射してもらってください。
- ケア前の毛の長さが1mmを超える場合、事前にカミソリによる除毛をお勧めします。毛が長すぎると熱を吸収し、肌の赤みや腫れの原因となります。また毛が焦げることによるおおいが発生し、製品を快適にご使用いただけない場合があります。
- ケアする部位が濡れていたり清潔でない場合、効果に影響が出る恐れがあります。また正常に照射できない、適切でない光線を放出する等の不具合につながります。

- 本製品は15歳以下の児童の使用における身体への影響のデータが整っていません。該当する年齢のお子様には本製品を触れさせないでください。また製品を使用する際も離れたところで行ってください。
- 未成年の方がご利用の際は、保護者が指導の上ご利用ください。
- 使用する体の部位に応じて照射出力を調節してください。出力は初めはレベル1に設定し、徐々に上げてください。(ご自身の使用状況や肌の許容程度に従って行ってください)。

❗ 警告

- ❗ 本製品は水を張った浴槽やシャワー室、洗面器等の近くで使用しないでください。
- ❗ 本製品でお子様を遊ばせないでください。
- ❗ 小さなお子様や本製品を正しく使用できない可能性のある方(からだの不自由な方、精神障害をお持ちの方)は、必ず保護者及び介助者の監督責任のもとで本製品をご使用ください。(本体メンテナンスを含む)
- ❗ ワキ部分の照射直後に制汗剤を使用しないでください。
- ❗ 製品の故障や照射障害を防ぐため、照射口の異物や汚れは定期的に取り除いてください。また故障や発火の恐れがありますので、通気口を塞いだ状態で使用しないでください。

- ❶ 衣服や頭髮、その他不適切な場所に照射しないでください。焦げや変色、破損の原因となります。ペットへの使用もおやめください。
- ❷ 目の周りで使用しないでください。目を傷つける恐れがあります。
- ❸ 次に使用する際の故障や肌トラブルを避けるため、毎回の使用前後に本体製品に付着した毛やスキンケア用品をふき取ってください。
- ❹ 本製品と電源アダプターは湿気を避けてください。
- ❺ ご自身の肌の状態に合わせて製品の照射出力を調節してください。初めて使用する際は必ずレベル1から開始してください。
- ❻ ご使用後に肌が軽く熱をもったり赤くなるのは正常範囲内です。通常、30分程度で消えます。
- ❼ 背中部分のケアを行う際は、安全確保の為、ご自身ではなく他の人に照射してもらってください。
- ❽ 製品の電源を入れたまま放置しないでください。使い終わったらすぐに電源を切ってください。
- ❾ 製品を使用する前に、肌が清潔で乾いた状態、且つ表面に毛の残留物や油性の汚れがないことを確認してください。
- ❿ 製品の使用環境において20℃以上の温度差が発生する場合(寒い場所から暖かい場所へ移動する、もしくはその逆)は、電源を切った状態で2時間以上放置してからご使用ください。

- ❶ 燃えやすい物、場所(スプレー缶やガソリンスタンドを含む)の近くで使用しないでください。火災や感電等の危険性があります。
- ❷ 本製品の使用環境における適温は5～40℃となっております。使用前に室内の温度をご確認ください。
- ❸ ケア後48時間は、照射した部位に直接紫外線をあてないようにしてください。
- ❹ 照射口を黒い物に向けて照射しないでください。製品や照射対象物の損壊につながります。
- ❺ 本製品を太陽光の下に置いたり、紫外線のあたる場所に長時間放置しないでください。製品に重大な損傷をもたらす恐れがあります。
- ❻ 電源を入れた後、内蔵ファンが作動しない(ブーンという音がしない)場合は本製品を使用しないでください。
- ❼ 本製品の充電には必ず付属の充電用品をご使用ください。
- ❽ 充電ケーブルが破損した場合、不慮の事故を避けるため、必ず製造元もしくはアフターサービス機関までお問い合わせの上、純正品と交換してください。
- ❾ 本体ご使用の際は付属のACアダプタをご使用ください。
- ❿ 付属のACアダプタは本製品以外にお使いにならないでください。

⚠ 注意事項



ケア前後に日焼けしないでください



ケア前は前もって余分な毛を除毛し、肌を清潔にしてください。(ケアクリームやワックス等化学品を使用した除毛はお避けください)



暗い場所で使用しないでください



太陽光が直接あたる環境で使用しないでください。製品の故障につながります



初めて使用する際は必ず照射出力レベル1からお試してください



使用中は必ずゴーグルを装着してください



本製品を激しく叩いたり振ったりしないでください



使用する際、吸気口を塞がないでください

下記に該当する方、該当する部位は使用をお控えください

- 妊娠中や授乳中、生理中の方
- 糖尿病の方、肌が弱い方、光アレルギーのある方
- 重度の心臓病、中重度の高血圧、悪性腫瘍、毛のう炎、感染性の皮膚疾患、ヤケド、血液凝固障害のある方
- 傷跡が残っている方、傷口が治りにくい方、皮膚の代謝異常による疾患のある方
- 血管疾患のある方、照射部位に静脈瘤や血管拡張症のある方
- 敏感肌で光に反応して湿疹やアレルギーを発症しやすい方
- 照射部位に感染や発疹、病変、血腫等がある方
- 自己免疫疾患（HIV感染、全身性エリテマトーデス、ポルフィリン症等）のある方
- 出血性の疾患のある方、イソトレチノイン、AHA（フルーツ酸）、BHA（サリチル酸）、アゼライン酸を外用している方
- 30日以内に化学品（ケアクリームやワックス）を使用した方
- 1週間以内に美白用品やビタミンAを含む化粧品を使用した方
- 傷跡のある部位
- 治癒していない傷口付近
- 粘膜などの敏感な部位
- エッセンシャルオイルを含む製品と同時に使用しないでください。照射部位の肌はローションやオイル、その他の化粧品を使用しないでください
- アスピリン、免疫抑制剤、イソトレチノインを服用期間中は本製品を使用しないでください。直近で光アレルギーの薬（テトラサイクリン、サルファ剤等）を使用した方は本製品を使用しないでください
- 光の照射による損傷（日焼けを含む）がある方は一旦使用を中止し、肌の状態が回復してから再度使用してください。
- 治癒していない傷口付近、多毛症の方は使用をお控えください（医師に相談の上で使用してください）

以下の部位、状況での使用はお控えください

使用禁止部位

1. 口の中、性器、粘膜など
2. 整形手術、医療手術をおこなった部位
3. 喉仏
4. 眼球、まぶた、目の周り
5. ニキビ周辺
6. あざ、ほくろがある部位
7. 眉毛、頭髮
8. 耳
9. 乳首、乳輪
10. おへその内側
11. 大静脈周辺
12. 入れ墨、ボディーペインティングを施した部位
13. やけどや凍傷の部位や跡
14. こめかみ
15. 特に色が濃い部位

本リストは全てを網羅しているわけではありません。
ご自身が本製品を使用できるか不明な場合は、事前に専門医にご相談ください。

製品紹介

使用する部位に応じてモードを設定し、最も有効且つお肌を傷つけない範囲の照射エネルギーを採用することで、お肌を保護し不要なダメージをもたらしません。

本製品は6段階の照射強度を設定でき、お肌のデリケート度合いに合わせたカスタマイズが可能です。

JOVSシリーズの光美容器はご家庭もしくは個人での使用を想定して設計されており、商業用途での使用は推奨しません。

製品検証試験の結果より、黒以外のすべての肌色に効果を発揮することが分かっています。

本製品は製品寿命が長く、且つ部品交換の必要がない一体型モデルです。

製品仕様

製品名	JOVS Dora
型番	A366 A367 (Dora1.2)
照射面積	3 cm ²
波長	590 - 1200 nm
定格入力	12V $\approx$ 5.0A
電源アダプタ	入力:100-240V $\sim$ 50/60Hz, 1.5A 出力: 12V $\approx$ 5.0A

製品構造

【部品名称】

①照射口

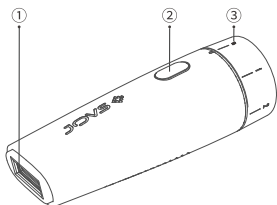
②照射ボタン

3秒間長押しで自動照射
モードに切替

③出力調整ダイヤル

0：電源オフ

1-6：電源オン(1-6は出力の強さ)



【部品名称】

①排気口

②吸気口

③電源差込口

④モード表示

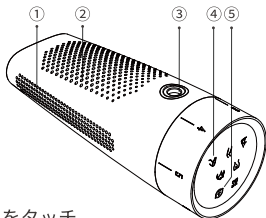
設定したいモードのマークをタッチ
点灯しているマークが現在の設定モード

⑤連続照射モード切替センサー

軽くタッチしてオン/オフします

点灯時：連続照射モードオン

消灯時：連続照射モードオフ



※ 連続照射モード時、電源オンで照射していない状態が約1分間継続すると、自動的に電源がオフになります。

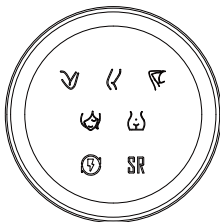
※ 製品の吸気口および排気口を塞がないでください。警報音が鳴り故障する可能性があります。

❖ 6つの照射モード

手動照射モードの使用方法

本製品は肌質や毛の太さに合わせた5つムダ毛ケアモードとSRモードが設置されています。

ご使用の際はケア部位に合わせて適切なモードを選択してください。



❖ 使用前の準備

1. 肌が清潔で乾いた状態、且つ表面に毛の残留物や油性の汚れ(ローションや乳液等の残留物)がないことを確認してください。
2. 照射口に汚れや毛などの残留物や破損、異常がないことを確認してください。
3. 光美容器を使用する前に皮膚試験(パッチテスト)を行い、2時間後に肌の状態を確認してください。照射部位に異常がなければ安心してご使用いただけます。

照射強度設定

本製品は家庭用光美容器として開発しているため、光の強度が穏和に設計されています。6段階出力で光の強さを調整し、お肌や体毛の色、またご自身の快適性に合わせてご使用ください。

下の表を参考にご自身に適した光の強さをお選びください。

- 1.下の表を参考にご自身の肌と体毛の色に適した光の強さをお選びください。肌色見本を肌に置いて、ご自身の肌色と比較してください。
- 2.痛みや不快感を感じる場合は照射出力を下げてください。濃い肌色は比較的光を吸収しやすいため、低めの出力での使用をお勧めします。出力強度によって肌に温かさや灼熱感を感じることがありますが、通常痛みを伴うことはありません。

出力レベル参照表(色見本)

肌色 毛色						
濃いゴールド 淡いブラウン	1-6	1-6	1-5	1-4	1-3	×
ブラウン	1-6	1-6	1-5	1-5	1-3	×
濃いブラウン	1-6	1-6	1-5	1-5	1-4	×
黒	1-6	1-6	1-6	1-5	1-4	×

- ・上記の表で「×」記号がある肌色は本製品の使用に適していません。
- ・白、グレー、赤、金色の体毛は本製品の使用に適していません。
- ・さまざまな要因により、肌が異なる反応を起こすことがあります。

❖ 皮膚試験（パッチテスト）

本製品を初めて使用する際、もしくは直近で日焼けした際は、ケアする各部位で皮膚試験を行ってください。皮膚試験は照射に対する肌の耐性を確認するために行うものであり、これによって各部位に適した出力レベルを設定していただくことができます。

1. ケアしたい部位の近くで行います。
照射するのが難しい部位や肌がデリケートな部位（足首や骨格部分）は避けてください。
2. 光美容器の照射出力がレベル1になっているのを確認してください。
3. 光美容器を照射部位に垂直にあて、照射口を肌に密着させます。
4. 照射ボタンを押して照射します。
5. 光美容器で肌に1か所ずつスタンプを押していくような感覚で照射し、照射位置を少しずつ移動していきます。
6. 出力レベルを1段階上げて照射します。以降同様に繰り返します。
7. 2時間後に肌の状態を確認し、異常（赤み、水ぶくれ）がなければ本製品を安心してご利用いただけます。

❖ 安全なケアのために

ワキのケア

ケア前に制汗剤や香水、ローション等の化粧品を洗い流してください。たるみのある部位をケアする際は、指でたるみをのばして照射してください。照射時に軽い灼熱感を感じることがありますが、これは正常です。

VIOのケア

色素沈着がある、または肌色が濃い部位への照射は低めの出力で行ってください。ご自身で慣れるまではレベル1にしてください。

腕・脚のケア

骨など隆起のある部位は他の部分に比べて痛みを感じやすいため、照射の際はご注意ください。

SRモード

日常的な肌のお手入れやムダ毛ケア後の肌のお手入れにご使用いただけます。通常3～4回/週、ムダ毛ケアのタイミングに合わせてご調整ください。

以下の部位にはご使用いただけません

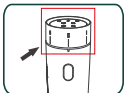
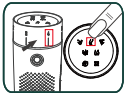
ヤケド跡、特に色が濃い部位、目の周り、凍傷やほくろ・アザのある部位、入れ墨のある部位、眉毛、頭髮、こめかみ等の部位には使用をお控えください。その他、使用禁止部位は8ページをご参照ください。

◆ 安全なケアのために

- 使用時は照射のフラッシュを直視することのなうよう、ご注意ください。
- 乾燥が気になる方は、照射前後に化粧水などお肌の保湿ケアを行ってください。
- 使用後は肌への直射日光や紫外線を避け、肌が直接露出しないようにしてください。外出時は日焼け止めをお使いください。
- 1回のご使用につき、同じ部位に対して5分以上の繰り返し照射はお控えください。また、使用間隔は必ずお守りいただき、過度なご使用はお控えください。お肌の負担となり、やけどやお肌のトラブルとなる原因になります。
- 使用禁止部位へのご使用はお控えください。詳しくは8ページをご参照ください、

❖ 操作方法

ケアモード／手動操作時の手順

-  剃刀でケア部位を除毛し、肌を清潔にします
-  電源コードを接続します
-  出力調整ダイヤルを回して電源をオンにします
初回はレベル1からお試ください
-  モード表示のマークをタッチしてケアモードを設定します
-  保護メガネを着用し、ケア部位に垂直に照射口をあてて、照射ボタンを押します。
照射口が皮膚に密接していない場合はボタンを押しても照射しません。

❖ 待機状態及びファンの作動

3分間操作しない場合は自動的に待機状態に入ります。また使用開始してから約30分間で強制的に待機状態に戻ります。この間は電源プラグを抜かないでください。ファンが停止してから電源プラグを抜いてください。

❖ ケア後のスキンケアについて

- ケア後6時間は水との接触を避け、化粧水で照射部位を保湿してください。
- ケア後は香水やパック、スクラブを含む化粧品の使用をお控えください。
- ケア後48時間以内は紫外線を避け、日焼け止めをご使用ください。
- 本製品の使用期間、日焼けサロン等での人工的な日焼けをお控えください。
- ケア後、美容整形手術を行う場合は医師にご相談ください。
- 機器の使用に際して気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

❖ 使用間隔

時 間	1 ～ 4 週目	5 ～ 8 週目	8 週目以降
使用頻度	3 ～ 4 回 / 週	2 ～ 3 回 / 週	1 回 / 半月～1 ヶ月

- 体毛の成長速度に合わせて複数回使用してください。毛の密度が濃い場合は回数や出力レベルを上げる等、ご自身の状況に合わせてご使用ください。
- 1回のご使用につき、同じ部位に対して5分以上の繰り返し照射はお控えください。また、使用間隔は必ずお守りいただき、過度なご使用はお控えください。お肌の負担となり、やけどやお肌のトラブルとなる原因になります。

◆ メンテナンスについて

製品を長く快適にご使用いただくために、毎回のご使用の前後に製品についた埃や毛を取り除き清潔にメンテナンスしてください。メンテナンスを怠ると期待した効果が得られないことがあります。



1. 本体(特に照射口付近)を点検し、清潔であることを確認してください。
2. 本製品とその付属品は水洗いできません。(食洗機等での洗浄含む)
3. ステンレスたわしや研磨剤入りクリーナー(歯磨き粉含む)、腐食性の液体(ガソリン、機械油、アセトン等)を使用しないでください。

照射口付近が清潔にならない場合は製品の使用を停止してください。



1. 照射口付近をメンテナンスする際は、電源プラグを抜き、対象部分が冷なくなったことを確認してから行ってください。使用中とその直後は発熱しているのでご注意ください。
2. 柔らかい布などで本製品外側を拭いてください。
3. 柔らかい布に数滴の水をしみこませ、照射口と冷却面を拭き取ります。

水で汚れが落ちない場合、高濃度アルコール(96%以下)を数滴使用して清掃できます。

よくある問題と対処法

問題	考えられる原因	解決方法
電源が入らない	電源の接続不良	電源がしっかりと接続されているか確認してください
電源が落ちるまたは、電源を入れても使用できない	1 か所のコンセントに複数のプラグを接続しているいわゆる“たこ足配線”の状態	別回線のコンセントを単独で使用する、別の場所で電源を入れてみるなど、電源の安定をお試してください
照射できない	本体が過熱状態 ----- 本体が皮膚に密着していない	製品の自然冷却を待ち、使用してください ----- 本体を皮膚に密着させて照射ランプの点滅を待ちます
照射時に異臭がする	光学フィルターの汚れ ----- 皮膚の体毛が焦げている	汚れをふき取ってください ----- 照射前に除毛してください
ケア時の痛み	照射部位に体毛がある ----- ケアに適さない部位に照射している ----- 照射レベルが強い ----- 反射板の破損 ----- 肌に熱がこもる	照射前に除毛してください ----- 陰唇、膣、高温、乳首、乳輪、目の周りへの使用は避けてください。男性は陰囊や陰茎への使用は避けてください ----- 痛みを感じない強度で使用してください ----- 製品の修理または交換をしてください ----- • 同じ場所に2回以上照射しないでください • 涼しい環境でご使用ください • 固く絞った冷たいタオルなどで肌冷却を併用してください

問題	考えられる原因	解決方法
照射部位の赤み	正常な反応	使用を中止し症状が治まることをお待ちください 症状が治まらない場合は、医師に相談ください
	過剰な反応	
ケアの効果が感じられない	光の強度不足	強度の設定を上げてください
	照射位置のずれ	ケアしたい部位に照射をしてください
	体毛の色	明るい色の体毛（金、銀、グレー、赤、白等）は使用に適しておりません
	使用方法	本書で説明している手順や頻度等の使用方法に沿ってご使用ください
	肌質や毛質	正しい使用方法で6ヵ月は製品を使用してください
使用中、製品に熱がこもる	正常な現象	特に処置の必要はありません
モード状態アイコン表示部の腕、脚、ワキ、顔の4つのランプが同時に点滅している	機器の過熱保護機能	製品を風通しの良い場所に置いて冷ましてください

上記で問題が解決しない場合は、お客様窓口にお問い合わせください。

日本国内で修理・交換・アフターサービスをお受けになる際は、日本国内正規販売ルートの購入時レシート及び保証書が必要となります。この取扱説明書とともに大切に保管をお願いいたします。

◆ 特別説明

JOVSは取扱説明書の説明と改訂に対して責任を負い、その内容においてできる限り正確性を確保するよう努めます。本取扱説明書の内容は詳細な検討を経て作成しておりますが、万が一印刷の誤りや漏れがあった場合、法律の許す範囲において当社が最終解释权を有します。同時に当社は製品及びその取扱説明書において改善や修正を行う権利を有します。

製品の構造は予告なく変更されることがあります。本取扱説明書に掲載された図は概略となっており、参考用です。実際の製品と図が一致しない場合、製品本体に準じます。

◆ 廃棄について



本製品は家庭ごみとして廃棄することができません。自治体等が指定する方法で処理してください。

環境保護リスト

部品名	製品中の有害物質の名称及び含有量					
	有毒有害物質や元素					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr(VI))	ポリ臭化 ビフェニル (PBBs)	ポリオーストラ リアンジフェ ニルエーテル (PBDEs)
電子部品	×	○	○	○	○	○
金具部品	○	○	○	○	○	○
プラスチック 部品	○	○	○	○	○	○
パッケージ 素材	○	○	○	○	○	○

この表は、SJ/T 11364の規定に従って作成されています。

○: この有害物質のこの部品のすべての均質材料中の含有量はすべてGB/T 26572-2011で規定された制限量以下であることを示します。

×

X: この有害物質は、少なくともこの部品のある均質材料中の含有量がGB/T 26572-2011で規定された制限量を超えていることを示します。

(この表に表示された「有害物質」およびその使用部品は製品を正しく使用している限り人体や環境に有害な影響を与えることは一切ありません。消費者や回収処理業者に関連物質の情報を提供し、製品廃棄時に適切に処理するために記載しています。)



本取扱説明書で述べた正常使用条件では、本製品の環境保全使用期間は10年です。環境保全使用期間中は安心して使用でき、環境保全使用期限を超えた後はリサイクル循環システムに入るべきです。